

教育の方法に関する教育規程の改正

ー ボーイスカウト及びベンチャースカウトの進級課目の改定 ー

<改正条文>

本則	第3章	団	3-61、73	ボーイスカウト、ベンチャースカウトの入隊
	第7章	教育の方法	7-25、29	ボーイスカウト、ベンチャースカウトの進歩課程
			7-35、36	考查
			7-39、41	面接区分と記章の交付
			7-42	進歩記章及び進級記章等の授与
施行細則	第9章	制服及び旗	7-54~63	ボーイスカウト、ベンチャースカウトの進級課目
			9-9	記章及び標章
	第7章	教育の方法	7-8-8	スカウトの海外渡航に関する基準
			7-58-1	ボーイスカウトの選択課目
			7-59~62-1	ベンチャースカウトの進歩課目
	第9章	制服及び旗	9-4-1	制服
			9-9-1	制服及び記章、標章の着用
			9-9-4~5	ボーイスカウト、ベンチャースカウトの記章
			9-9-7~8	進歩・進級記章

平成28年 9月4日承認

平成28年11月1日公示

平成29年 4月1日一部文言修正

平成29年 9月1日施行

第3章 団

条文番号	条文(改正前)	条文(改正後)	備考
3-61 ボーイスカウト 入隊	対象年齢の少年は、随時、ボーイ隊に入隊して加盟登録することができる。 ② 対象年齢の少年は、ボーイ隊に入隊し、ボーイスカウトとなり、 ボーイ スカウトバッジを着用する。 ③ ボーイスカウトバッジを着用したスカウトは初級課目を履修して「ちかみ」をたて、初級スカウトとなる。ただし、月の輪を修了したカブスカウトは、入隊後、「ちかみ」をたてて初級章を着用し初級スカウトとなる。 ④ 入隊の時期は、各団において定める。	対象年齢の少年は、随時、ボーイ隊に入隊して加盟登録することができる。 ② 対象年齢の少年は、ボーイ隊に入隊し、ボーイスカウトとなり、スカウトバッジを着用する。 ③ スカウトバッジを着用したスカウトは初級課目を履修して「ちかみ」をたて、初級スカウトとなる。ただし、月の輪を修了したカブスカウトは、入隊後、「ちかみ」をたてて初級章を着用し初級スカウトとなる。 ④ 入隊の時期は、各団において定める。	・ 記章の名称変更
3-73 ベンチャースカウト 入隊	対象年齢の青年は、随時、ベンチャー隊に入隊して加盟登録することができる。 ② 対象年齢の青年は、入隊に際し、ボーイスカウト経験のある者は「ちかみ」を再確認して、 ボーイスカウト経験のない者は「ちかみ」をたてて 、ベンチャースカウトとなる。 ③ 入隊の時期は、各団において定める。	対象年齢の青年は、随時、ベンチャー隊に入隊して加盟登録することができる。 ② 対象年齢の青年は、入隊に際し、ボーイスカウト経験のある者は「ちかみ」を再確認して、ベンチャースカウトとなる。 ③ ボーイスカウト経験のない者は、スカウトバッジを着用してベンチャースカウトとなり、初級課目を履修して「ちかみ」をたてて、初級スカウトになる。 ④ 入隊の時期は、各団において定める。	・ 進級課程改定に伴い、進級方法と細目履修方法を改正

第7章 教育の方法

条文番号	条文(改正前)	条文(改正後)	備考
7-25 ボーイスカウトの 進級課程	ボーイスカウトは、次の区分に従い、それぞれの課目を履修し、所定の考査及び面接を経て進級する。 (1) ボーイスカウトの少年の履修課目 初級の課目 (2) 初級スカウトの少年の履修課目 2級の課目 (3) 2級スカウトの少年の履修課目 1級の課目 (4) 1級スカウトの少年の履修課目 菊の課目 ② 初級課目については、カブスカウトの月の輪で履修する。 ③ 各課目と「 選択課目 」及び「技能章課目」との関係については、別に定める。	ボーイスカウトは、次の区分に従い、それぞれの課目を履修し、所定の考査及び面接を経て進級する。 (1) ボーイスカウトの少年の履修課目 初級の課目 (2) 初級スカウトの少年の履修課目 2級の課目 (3) 2級スカウトの少年の履修課目 1級の課目 (4) 1級スカウトの少年の履修課目 菊の課目 (5) 菊スカウトの少年の履修課目 隼の課目 ② 初級課目については、カブスカウトの月の輪で履修する。 ③ 各課目と「技能章課目」との関係については、別に定める。	・ 進級課程改定に伴い、進級方法と細目履修方法を改正
7-29 ベンチャースカウトの 進級課程	ベンチャースカウトは、次の区分に従い、それぞれの 進歩 課目を履修し、所定の考査及び面接を経て進歩する。 (1) ベンチャースカウトの履修課目 ベンチャー章の課目 ア 2級スカウト以下あるいはボーイスカウト経験のない者は、ベンチャーバッジを着用して、ベンチャー章の課目を履修する。 イ 1級スカウトは、1級スカウト章を着用して、引き続き菊の課目を履修する。ただし、中学校卒業後は、ベンチャー章の課目を履修する。 ウ 菊スカウトは、菊スカウト章を着用して、ベンチャー章の課目を修了したのち、隼の課目を履修する。 (2) ベンチャー章を取得したベンチャースカウトの履修課目 隼の課目 (3) 隼スカウトの履修課目 富士の課目 ② 各課目と「 選択課目 」及び「技能章課目」との関係については、別に定める。	ベンチャースカウトは、次の区分に従い、それぞれの課目を履修し、所定の考査及び面接を経て進級する。 (1) ボーイスカウト経験のない者は、スカウトバッジを着用して、初級章の課目を履修する (2) 初級スカウトの青年の履修課目 2級の課目 (3) 2級スカウトの青年の履修課目 1級の課目 (4) 1級スカウトの青年の履修課目 菊の課目 (5) 菊スカウトの青年の履修課目 隼の課目 (6) 隼スカウトの青年の履修課目 富士の課目 ② ボーイスカウト経験のあるのは、継続して課目を履修する。 ③ 各課目と「技能章課目」との関係については、別に定める。	・ 進級課程改定に伴い、進級方法と細目履修方法を改正

条文番号	条文(改正前)	条文(改正後)	備考
7-35 技能章	技能章の課目の考査は、技能章考査員が行う。 ② 技能章考査員は、考査の結果をスカウトの所属隊長に報告する。	技能章の課目の考査は、技能章考査員が行う。 ただし、1級及び菊の課目の技能章は、隊長の認定で履修できる。 ② 技能章考査員は、考査の結果をスカウトの所属隊長に報告する。	・ 進級課目改定に伴い、一部技能章の考査方法を改正
7-36 ターゲットバッジ及びマスターバッジ	ターゲットバッジ及びマスターバッジの課目の考査は、「考査の原則」により行う。	削除	・ 改定に伴い、削除
7-39 面接の区分	スカウトの 進歩及び 進級に関する面接は、次のとおりとする。 (1) 1級スカウト以下 及びベンチャー章取得スカウト は、団で行う。 (2) 菊スカウト、隼スカウト及び富士スカウトは、県連盟進歩担当委員会の責任において行う。	スカウトの進級に関する面接は、次のとおりとする。 (1) 1級スカウト以下は、団で行う。 (2) 菊スカウト、隼スカウト及び富士スカウトは、県連盟進歩担当委員会の責任において行う。	・ 進級に関する表現の統一 ・ 進級課目改定に伴い、改正
7-41 進歩記章及び 進級記章の交付申請	進歩及び 進級記章の交付申請は、次のとおりとする。 (1) ビーバースカウトのすべての記章、カブスカウトのすべての記章、ボーイスカウトの1級スカウト以下の進級記章、 ベンチャースカウトのベンチャー章、ターゲットバッジ、マスターバッジ、プロジェクトバッジ 、技能章は、隊長より団委員長に申請する。 (2) 菊スカウト章、隼スカウト章は、団委員長より所属地区を経由して県連盟に申請する。 (3) 富士スカウト章は、団委員長より地区及び県連盟を経由して本連盟に申請する。	進級記章の交付申請は、次のとおりとする。 (1) ビーバースカウトのすべての記章、カブスカウトのすべての記章、ボーイスカウトの1級スカウト以下の進級記章 及び 技能章は、隊長より団委員長に申請する。 (2) 菊スカウト章、隼スカウト章は、団委員長より所属地区を経由して県連盟に申請する。 (3) 富士スカウト章は、団委員長より地区及び県連盟を経由して本連盟に申請する。	・ 進級課目改定に伴い、改正
7-42 進歩記章及び 進級記章等の授与	ビーバースカウト、カブスカウト、1級スカウト以下のボーイスカウトに対する 進歩記章及び 進級記章の授与は、所属団において行う。 ② チャレンジ章、月の輪章、 各級スカウトに対するターゲットバッジ、マスターバッジ 、技能章、 ベンチャー章、プロジェクトバッジ の授与は、所属団において行う。	ビーバースカウト、カブスカウト、1級スカウト以下のボーイスカウトに対する進級記章の授与は、所属団において行う。 ② チャレンジ章、月の輪章、技能章の授与は、所属団において行う。	・ 進級課目改定に伴い、改正 ・ 進級に関する表現の統一
7-54～のタイトル	—— ボーイスカウトの進級課目 ——	—— ボーイスカウト 及びベンチャースカウト の進級課目 ——	
7-54 初級	入隊したボーイスカウトは、ボーイスカウトバッジを着用し、次の項目を履修した後、「ちかゝい」をたて、所定の手続を経て、初級スカウトとなる。 1 基本 (1) 「ちかゝい」と「おきて」が言える。その 上 で、隊長と話し合う。 (4) 「連盟歌」 を 歌える。 2 健康と発達 (1) 体温と脈拍を正しく はか ることができる。 3 スカウト技能 (3) 次のなわ結びを実際に行い、使いみちを知る。 ①本結び ②一重つぎ ③ふた結び ④もやい結び ⑤8の字結び 4 善行 (1) 集会などで行う社会奉仕活動 に 積極的に参加する。 5 信仰奨励 (1) 隊で 行う「スカウトズタウン・サービス」に参加する。	入隊したボーイスカウトは、スカウトバッジを着用し、次の項目を履修した後、「ちかゝい」をたて、所定の手続を経て、初級スカウトとなる。 1 基本 (1) 「ちかゝい」と「おきて」が言える。その うえ で、隊長と話し合う。 (4) 「連盟歌」 が 歌える。 2 健康と発達 (1) 体温と脈拍を正しく 測 ることができる。 3 スカウト技能 (3) ロープ結び ① 次のロープ結びの使いみちを理解し、実際に使う。 ア)本結び イ)一重つぎ ウ)ふた結び エ)もやい結び オ)8の字結び 4 善行 (1) 集会などで行う社会奉仕活動 へ 積極的に参加する。 5 信仰奨励 (1) 隊集会やキャンプ、ハイキングで 行うスカウトズタウン・サービスに参加する。	・ 進級課目の表現の統一

条文番号	条文(改正前)	条文(改正後)	備考
	6 班長会議 (1) 初級スカウトとして進級することを班長会議で認めてもらう。	6 班長会議 (1) 初級スカウトとして進級することを、班長会議で認めてもらう。	
7-55 2級	初級スカウトは、次の項目を修了した後、所定の手続を経て、2級スカウトとなる。 (1) ハイキング ア ハイキングで注意すべきことを説明し、道に迷った時にどのように行動するかを説明する。 イ コンパスの使い方を実演する。 ウ 地形図記号を説明する。 エ コンパスと地図を用いた10km程度のハイキングを計画し、隊長及び保護者の同意の下に実際に行う。 オ 選択課目の「スカウト技能 ハイキング」の活動からターゲットバッジを2つ修得する。 (2) スカウト技能 ア 選択課目の「スカウト技能 キャンピング」の活動からターゲットバッジを1つ修得する。 イ 選択課目の「スカウト技能 追跡」の活動からターゲットバッジを1つ修得する。 ウ 選択課目の「スカウト技能 冒険」の活動からターゲットバッジを1つ修得する。 (3) 健康と発達 ア 選択課目の「健康と発達」の活動からターゲットバッジを1つ修得する。 (4) スカウト精神 ア 選択課目の「スカウト精神」の活動からターゲットバッジを1つ修得する。 イ 「ちかち」と「おきて」について意味を説明する。 (5) 社会生活 ア 選択課目の「社会生活」の活動からターゲットバッジを1つ修得する。 (6) マスターバッジを1つ修得する。 (7) 初級スカウトとして、最低3か月、隊や班の活動に進んで参加したことを班長会議で認めてもらう。	初級スカウトは、次の項目を修了した後、所定の手続を経て、2級スカウトとなる。 1 基本 (1) 「ちかち」と「おきて」について意味を説明でき、その実践に努力していることを隊長に認めてもらう。 (2) 日本の国旗の意味、歴史、仕様を説明でき、班や隊の活動で国旗を正しく掲揚できる。 (3) 外国旗およびその国のスカウト章を5か国以上見分ける。 2 健康と発達 (1) 体温、脈拍と体調との関係について説明する。 (2) 救急法 ① 日常遭遇しやすい次のような場合の応急手当や対応を説明できる。 ア) 鼻血 イ) 目のちり ウ) やけど エ) 指の切り傷 オ) 立ちくらみ カ) 頭痛 キ) 蜂、ダニ、毛虫などの虫さされ ク) 熱中症 ② 三角布で他の人の頭、手、ひざ、足に包帯を巻き、腕を吊る方法を実演する。 (3) 隊または班の安全係を3か月以上担当する。 3 スカウト技能 (1) ハイキング・読図 ① 16方位と方位角の呼び方を覚え、コンパスで進路を発見する。 ② 2万5千分の1地形図を用いて次のことをする。 ア) 図上に示された2つの地点の間の方角、直線距離、標高差、道路に沿った歩行距離を読む。 イ) 真北と磁北の違いを説明する。 ウ) 500m (または1km) ごとの方眼を正確に書き入れた地形図により、6桁 (または8桁) 座標読みを行い、示された地点に到達する。 ③ 三角点、水準点、標高点、等高線とは何かを知り、三角点または水準点の標石を発見する。 ④ 10個以上の地形図記号を覚える。 ⑤ コンパスを用い、バックベアリングができる。 ⑥ 地図とコンパスを用いた10km程度のハイキングを計画し、隊長の指名する2級以上のスカウト (但し、適任者がいない場合はベンチャースカウトも可) とともに、保護者の同意のもと実施し、報告する。このハイキングは、1 基本 (1) および6 班長会議 (1) 以外の課目を終了した後に、仕上げの課目として行う。 (2) キャンピング ① 次の野外料理を作る。 ア) 複数人数分の米飯および味噌汁	・進級課目改定に伴い、改正

条文番号	条文(改正前)	条文(改正後)	備考
		イ) 複数人数分の野菜、肉、魚、玉子を材料とした2種類以上の料理 ② かま、なた、のこぎりを安全に使用でき、手入れと保管ができる。 ③ 火口、焚き木、薪を作り、マッチ2本で火を起こし、500mlの水を沸騰させる。 (3) ロープ結び ① 次のロープ結びの使いみちを理解し、実際に使う。 ア) 巻き結び イ) ねじ結び ウ) 引きとけ結び エ) ちぢめ結び オ) 腰掛け結び カ) てぐす結び キ) てこ結び ク) 張り綱結び (4) 観察 ① 食用植物、有害植物をそれぞれ2種以上見分ける。 ② 24個の小さな物を1分間観察し、そのうちの16個以上を記憶によって答える。 (5) 計測 ① 100mの距離を誤差5%以内で歩測する。 ② スカウトペースで2kmを15分で移動する。 ③ はかりや計量器を使わずに、1合の米、1ℓの水を15%以内の誤差で量る。 (6) 通信 ① 片かな手旗信号で15の原画を理解し、10文字程度の語句を発信、受信できる。 ② 追跡記号を10種以上覚える。 4 奉仕 (1) デンコーチとして3か月以上の奉仕、または社会奉仕活動を3回以上実施する。 5 信仰奨励 (1) スカウトOWN・サービスで、自分ができる役割を果たし、「ちかい」と「おきて」を日常で実践したこと、実践により感じたことを発表する。 6 班長会議 (1) 初級スカウトとして3か月以上、隊および班活動に進んで参加したことを班長会議で認めてもらう。	
7-56 1級	2級スカウトは、次の項目を修了した後、所定の手続を経て、1級スカウトとなる。 (1) キャンピング ア キャンプで気をつけなければならないことを説明する。 イ キャンプの際に班サイトに適した場所を選び、サイトの設計を行いテントを張る。 ウ 班又は隊キャンプの献立を作成し食材料を準備する。また、食材の保管で気をつけなければならないことを説明する。 エ 隊長及び保護者の同意の下にキャンプを計画し実際に行う。 オ 選択課目の「スカウト技能 キャンピング」の活動からターゲットバッジを2つ修得する。 (2) スカウト技能	2級スカウトは、次の項目を修了した後、所定の手続を経て、1級スカウトとなる。 1 基本 (1) 「ちかい」と「おきて」の実践に努力していることを日常の生活で示す。 (2) 姉妹都市または自分が興味を持っている2か国の民族、文化、通貨、言語を調べ、隊または班集会で話す。 (3) 日本の国旗と外国旗を併用して掲揚および設置する時の注意事項を知る。 (4) 半旗の意味と正しい掲揚の方法を知る。 2 健康と発達 (1) 50m泳ぐか、1,000mを走り、自己記録を更新できるように努力する。 (2) 水分や食物の補給が体調に与える影響を知り、体調を管理するための準備ができる。	・進級課目改定に伴い、改正

条文番号	条文(改正前)	条文(改正後)	備考
	ア 選択課目の「スカウト技能 ハイキング」の活動からターゲットバッジを1つ修得する。 イ 選択課目の「スカウト技能 追跡」の活動からターゲットバッジを1つ修得する。 ウ 選択課目の「スカウト技能 冒険」の活動からターゲットバッジを1つ修得する。 (3) 健康と発達 ア 選択課目の「健康と発達」の活動からターゲットバッジを1つ修得する。 (4) スカウト精神 ア 野外における国旗掲揚法を知り、キャンプにおいて国旗を掲揚する準備をし、掲揚する。 イ 選択課目の「スカウト精神」の活動からターゲットバッジを1つ修得する。 ウ 「ちかい」と「おきて」の実践に努力していることを日常の生活で示す。 (5) 社会生活 ア 選択課目の「社会生活」の活動からターゲットバッジを1つ修得する。 (6) マスターバッジを2つ修得する。 (7) 2級スカウトとして、最低3か月、隊や班の活動に進んで参加したことを班長会議で認めてもらう。	(3) 救急法 ① 班員1人と協力して、急造担架を作り、実際に人を運ぶ。 ② 直接王迫止血法と間接王迫止血法の違いを知り、直接王迫止血法による応急処置ができる。 3 スカウト技能 (1) キャンピング ① 班の炊事係として、2泊3日以上でのキャンプの調理を担当する。 ② 自然物(石、木、竹等)を用いた、キャンプに役立つ工作を1つ以上作成する。 ③ マッチに防水加工を施し、携帯用の防水容器に入れて提出すること。 ④ 連続5泊以上の隊キャンプか自団の隊または班で参加できる地区、県連盟、日本連盟のキャンプ大会に参加する。 ⑤ キャンプにおける用便、ゴミ処理ならびに食料保管について、衛生上注意する点を知り、実践できる。 ⑥ 1級旅行(1泊24時間以上のハイキング)の計画書を作成し、必要な個人装備を携行して隊長の指名するベンチャースカウト(但し適任者がいない場合は1級以上のスカウト)とともに、隊長より与えられた課題と方法によりキャンプを行い、報告する。このハイキングは、1 基本(1)および6 班長会議(1)以外の課目を終了した後に、仕上げの課目として行う。 (2) ハイキング・読図 ① 日中、夜間においてコンパスを用いずに2種類の方法で方位を発見する。 ② 300m以上の距離に追跡記号を設置し班員を誘導する。 ③ クロスベアリングの手法を用い、地形図上で現在地を発見する。 (3) ロープ結び ① 次のロープ結びの使いみちを理解し、実際に使う。 ア) 垣根結び イ) よろい結び ウ) バタフライノット エ) 馬つなぎ オ) からみ止め カ) バックスブライス キ) 角しばり ク) はさみしばり ケ) 筋かいしばり (4) 観察 ① 樹木5種類以上をスケッチまたは写真で記録し、特徴を述べる。 ② 北極星の発見方法を知り、北極星を発見できる。また、5つの星座を発見できる。 ③ 身近にいる動物(ほ乳類・鳥類・魚類など)について観察し、報告する。 (5) 計測 ① 自作の簡易測量器具を用いて、樹木などの高さを誤差10%以内で測る。 ② 簡易測量法を用い、到達できない2点間の距離(長さ、高さ)を誤差10%以内で測る。 ③ ハイキングで野帳をつけ、その野帳によって略地図を作る。 (6) 通信 ① 片かな手旗信号で20文字以上の文章を発信、受信できる。	

条文番号	条文(改正前)	条文(改正後)	備考
		② 号笛を使って野外でできる簡単な通信ゲームを考え実施するか、号笛を使用した救難信号を覚える。 (7) 技能章から、「ハイキング章」「スカウトソング章」を取得する。 4 奉仕 (1) 班での奉仕活動を計画し、隊長の承認を得て、実施、報告する。 (2) 自分の住んでいる地域にある3つ以上の施設へ案内ができる。 5 信仰奨励 (1) 隊集会やキャンプ、ハイキングで行うスカウトタウン・サービスで、主要な役割を果たす。 6 班長会議 (1) 2級スカウトとして3か月以上、隊および班活動に進んで参加したことを班長会議で認めてもらう。	
7-57 菊	1級スカウトは、次の項目を修了した後、所定の手続を経て、菊スカウトとなる。 (1) スカウト精神 ア 「ちかみ」と「おきて」の実践に努力して他のスカウトの模範となる。 イ 小遣いの金銭出納を3か月記録し自己管理する。 ウ 選択課目の「スカウト精神」の活動からターゲットバッジを1つ修得する。 (2) 健康と発達 ア 選択課目の「健康と発達」の活動からターゲットバッジを1つ修得する。 (3) スカウト技能 ア 選択課目の「スカウト技能 ハイキング」の活動からターゲットバッジを1つ修得する。 イ 選択課目の「スカウト技能 追跡」の活動からターゲットバッジを1つ修得する。 ウ 選択課目の「スカウト技能 キャンピング」の活動からターゲットバッジを1つ修得する。 エ 選択課目の「スカウト技能 冒険」の活動からターゲットバッジを1つ修得する。 (4) 社会生活 ア 選択課目の「社会生活」の活動からターゲットバッジを1つ修得する。 (5) マスターバッジを3つ修得する。 (6) 1級スカウトとして、最低3か月、隊や班の活動に進んで参加したことを班長会議で認めてもらう。	1級スカウトは、次の項目を修了した後、所定の考査と面接を経て、菊スカウトとなる。 1 基本 (1) 「ちかみ」と「おきて」の実践に努力して、他のスカウトの模範となる。 (2) 班長、次長（グリーンバー）、またはジュニアリーダーとして隊運営に6か月以上に携わる。 (3) B-Pのラストメッセージを読み、隊長とその内容について話しをする。 (4) 外国のスカウトの「おきて」を調べる。できれば外国スカウトや指導者に直接教えてもらう。 2 健康と発達 (1) 5分間泳ぐか1,500mを走り、自己記録を更新できるように努力する。 (2) 救急法 ①AED（自動体外式除細動器）について以下のことが説明できる。 ア) AED とは何か イ) どのような時に使用するか ウ) 使用の手順 ②たばこ、アルコール、薬物が人体へ及ぼす害について知る。 3 スカウト技能 (1) 技能章から「野営章」「野外炊事章」「リーダーシップ章」を取得する。 (2) 班長、次長（グリーンバー）として班キャンプ、またはジュニアリーダーとして隊キャンプの計画を行い1泊以上の固定キャンプを実施し隊長に報告書を提出する。 4 奉仕 (1) 団や地域で取り組んでいる奉仕活動に4日以上（1日1時間以上）参加する。 5 信仰奨励 (1) 信仰奨励章を取得する。 6 班長会議 (1) 1級スカウトとして4か月以上、隊および班活動に進んで参加したことを班長会議で認めてもらう。	・進級課目改定に伴い、改正

条文番号	条文(改正前)	条文(改正後)	備考
7-58 ボーイスカウトの選択 課目	初級スカウト以上は、別に定める各選択課目の6細目中から3つを履修することによりターゲットバッジを修得し、すべてを履修するとマスターバッジを修得する。	削除	・改定に伴い、削除
7-59～のタイトル	—— ベンチャースカウトの進級課目 ——	削除	・改定に伴い、削除
7-59 ベンチャー章	ベンチャースカウトは、自ら考えて行動することを基本とし、積極的に活動へ参加し、自身とグループの成長のため、適切な評価と、責任を果たすことができるスカウトである。 ② ベンチャー隊に上進または入隊したスカウトは、別に定める課目を修了した後、所定の手続きを経て、ベンチャー章を取得する。	削除	・改定に伴い、削除
7-60 隼	隼スカウトは、自己の確立のために健康を築き、高度な野外活動に挑戦することで技術の向上を図るとともに、積極的な奉仕活動の実践を通じて公共心を身につけることができるスカウトである。 ② ベンチャー章を取得したスカウトは、別に定める課目を修了した後、所定の考査と面接を経て、隼スカウトとなる。	隼スカウトは、自己の確立のために健康を築き、高度な野外活動に挑戦することで技術の向上を図るとともに、積極的な奉仕活動の実践を通じて公共心を身につけることができるスカウトである。 ② 菊スカウトは、次の項目を修了した後、所定の考査と面接を経て、隼スカウトとなる。 1 基本 (1) 菊スカウトとして最低6か月間、「ちかいり」と「おきて」の実践に最善をつくす。 2 スカウト技能 (1) 自分を含めた2人以上のベンチャースカウトで、安全と衛生および環境に配慮した2泊3日以上の移動キャンプ(歩行距離20kmまたは、自転車100km以上)を計画し、隊長の承認を得て実施、報告する。 (2) 次のスカウト技能のいずれかをボーイスカウト隊で指導する。 ①計測 ②通信 ③ロープ結び (3) 技能章から「救急章」「パイオニアリング章」を取得する。 3 スカウト精神 (1) 「スカウティング・フォア・ボーイズ」のキャンプファイア物語21,22および26を読み、内容について隊長と話し合う。 4 奉仕 (1) 他部門の活動へ6か月以上にわたり奉仕し、その実績を報告する。 (2) 社会的弱者(高齢者、障がい者等)への支援活動を積極的に行い、隊長に活動記録を提出する。 5 信仰 (1) 自分の所属または興味を持った教宗派の歴史と教えを知る。 (2) 自分の所属または興味を持った教宗派の宗教行事について知る。 6 成長と貢献 (1) チームプロジェクトのチーフか主要な役割としてプロジェクトを計画、実施し、隊長に報告書を提出する。または、3泊4日以上、隊キャンプの実施計画を作成し、実際に運営を行い、隊長に報告する。	・進級課目改定に伴い、改正 ・施行細則より本則へ移動

条文番号	条文(改正前)	条文(改正後)	備考
7-61 富士	スカウトの最高位である富士スカウトは、ベンチャースカウト活動の目標を達成し、社会の一員としての自律と責任、公共心を備えた、より良き公民となるスカウトである。 ② 隼スカウトは、別に定める課目を修了した後、所定の考査と面接を経て、富士スカウトとなる。	スカウトの最高位である富士スカウトは、社会の一員としての自律と責任、公共心を備えた、より良き公民となるスカウトである。 ② 隼スカウトは、次の項目を修了した後、所定の考査と面接を経て、富士スカウトとなる。 1 基本 (1) 隼スカウトとして最低6か月間、「ちかい」と「おきて」の実践に最善をつくす。 (2) 現在の自分の考えと将来の進路についてまとめ、その内容について隊長と話し合う。 2 スカウト技能 (1) 技能章から「野営管理章」「公民章」を取得し、技能章を合計15個以上取得する。 (2) 自ら設定する課題により、2泊3日の単独キャンプ（固定または移動）を計画し、隊長の承認を得て実施後、評価を報告書にまとめ隊長へ提出する。 3 スカウト精神 (1) 「スカウティング・フォア・ボーイズ」を読み、感想文を提出する。 4 奉仕 (1) 地域社会や学校などでの奉仕活動を企画し、隊長の承認を得て実施、報告する。 (2) 地区、県連盟、日本連盟の行事等に奉仕し、その実績を報告する。 (3) 奉仕の意義について理解し、自身が今後の人生においてどのように社会に対して奉仕貢献できるかを文章にまとめ隊長と話し合う。 5 信仰 (1) 宗教章を取得するか、取得に対して努力したことを隊長に認めてもらう。 6 成長と貢献 (1) 隼スカウトになった後、自己の成長と社会に役立つための課題を設定して、個人プロジェクト（研究、製作、実験など）を自ら企画して隊長の承認を得た上で、少なくとも1か月以上にわたって実施、完結させ、隊長に企画書、計画書、および報告書を提出する。	・進級課目改定に伴い、改正 ・施行細則より本則へ移動
7-62～のタイトル	—— ベンチャースカウトの選択課目 ——	—— ボーイスカウト及びベンチャースカウトの選択課目 ——	・部門による進級課程の統合
7-62 プロジェクトバッジ	ベンチャー章を取得したスカウトは、ベンチャープロジェクトに挑戦し、達成後にプロジェクトバッジを取得することができる。 ② ベンチャープロジェクトとプロジェクトバッジについては、別に定める。	削除	・改定に伴い、削除
7-63 技能章課目	2級スカウト以上のボーイスカウト及びベンチャースカウトは、技能章課目の考査を受けることができる。 ② 技能章については、別に定める。	2級スカウト以上のスカウトは、技能章課目の考査を受けることができる。 ② 技能章については、別に定める。	・部門による進級課程の統合

第9章 制服及び旗

条文番号	条文(改正前)	条文(改正後)	備考
9-9 装着	記章及び標章は、所属する組織及び任務に基づいて正しく着用しなければならない。 ② ボーイスカウトは進級記章を、ベンチャースカウトは進歩記章を2つ以上同時に着用することができない。 ③ ローバースカウト及び指導者は、技能章を着用することができない。 ④ ローバースカウトである指導者は、指導者としての制服、記章及び標章のほか、所属ローバー隊の標章を着用することができる。 ⑤ 記章及び標章の装着についての詳細は、別に定める。	記章及び標章は、所属する組織及び任務に基づいて正しく着用しなければならない。 ② ボーイスカウト及びベンチャースカウトは進級記章を2つ以上同時に着用することができない。 ③ ローバースカウト及び指導者は、技能章を着用することができない。 ④ ローバースカウトである指導者は、指導者としての制服、記章及び標章のほか、所属ローバー隊の標章を着用することができる。 ⑤ 記章及び標章の装着についての詳細は、別に定める。	・進級に関する表現の統一

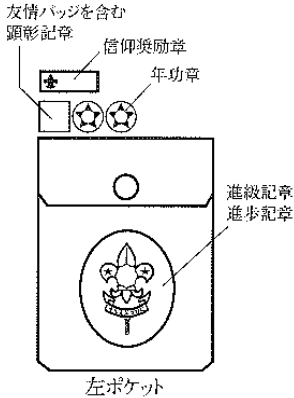
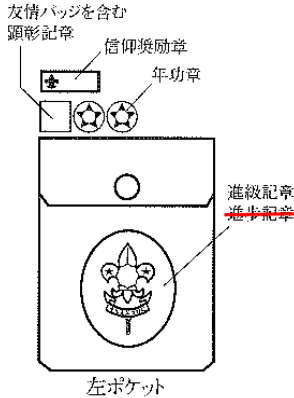
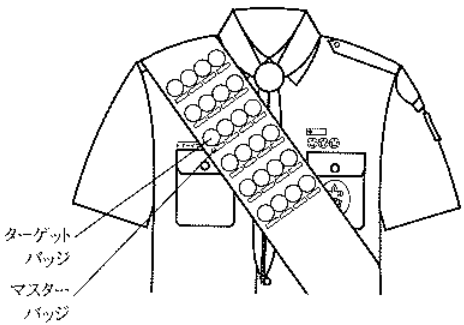
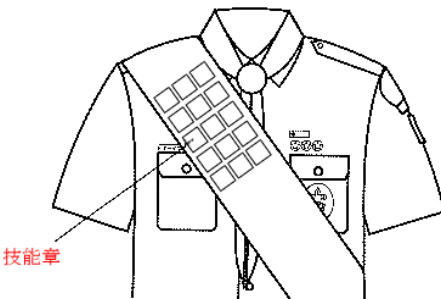
第7章 教育の方法－施工細則－

条文番号	条文(改正前)	条文(改正後)	備考
7-8-8 参加者の資格	—— スカウトの海外渡航に関する基準 —— (1) スカウト (ア～イは割愛) ウ ボーイスカウトは1級以上の者、ベンチャースカウト・ローバースカウトは事業計画を達成するに足る技能等の条件を満たしている者 エ ボーイスカウトは選択課目 A6「世界友情」のマスターバッジを、ベンチャースカウトは技能章「世界友情章」を取得しているか、取得するよう努力している者 (2) 隊指導者 ～ (4) その他の要件まで割愛	—— スカウトの海外渡航に関する基準 —— (1) スカウト (ア～イは割愛) ウ ボーイスカウト及びベンチャースカウトは1級以上の者、ローバースカウトは事業計画を達成するに足る技能等の条件を満たしている者 エ ボーイスカウト及びベンチャースカウトは、技能章「世界友情章」を取得しているか、取得するよう努力している者 (2) 隊指導者 ～ (4) その他の要件まで割愛	・ 進級課目改定に伴い、改正
7-58-1 ボーイスカウトの選択課目	ボーイスカウトの選択課目 (ターゲットバッジ・マスターバッジ) および細目は次のとおりとする。 A スカウト精神 ～ G 社会生活 細目は割愛	削除	・ 改定に伴い、削除
7-59-1 ベンチャー章	ベンチャースカウトの進歩課目は次のとおりとする。 (1) 基 本 ア 「ちかみ」と「おきて」の意味を理解し、その実践に努力する。 イ 創始者ベーデン・パウエルの大要を知る。 (ターゲットバッジ「A8 B-P 細目1・3・4」の履修で修了と認める) ウ ベンチャースカウトとして取り組みたい活動と将来の抱負を指導者と話す。 (2) スカウト技能 ア ターゲットバッジ「E1 キャンプ企画」の6細目をすべて修得する。 (マスターバッジの取得で修了と認める) イ 隊長及び保護者の同意の下にキャンプを計画して実際に行う。 (1級章課目「(1) キャンピング 細目エ」の履修で修了と認める) (3) スカウト精神 ア 隊、団、その他の活動に対して積極的に奉仕する。 (ターゲットバッジ「A9 リーダーシップ 細目2・6」の履修で修了と認める) (4) 信 仰 ア 信仰奨励章を取得していないスカウトは、信仰奨励章を取得するか、又はその取得に努力をする。	削除	・ 改定に伴い、削除
7-60-1 集	ベンチャー章を取得したスカウトの進歩課目は、次のとおりとする。 (1) 基 本 ア ベンチャー章を取得してから、最低6か月間「ちかみ」と「おきて」の実践に最善をつくす。 (2) スカウト技能 ア 2人以上のベンチャー隊のスカウトとともに、安全と衛生及び環境に配慮した2泊3日以上の探検旅行を計画し、隊長の承認を得て実施して報告する。 イ 筏、軽架橋、信号塔など大型の構築物1つを作製する。 ウ 次のスカウト技能のいずれかをボーイスカウト隊で指導する。 「ア 計測」「イ 通信」「ウ ロープ結び」 (3) スカウト精神	削除	・ 本則に進級課程の内容を移動

条文番号	条文(改正前)	条文(改正後)	備考
	ア 他部門の活動へ6か月以上にわたり奉仕するか、地区、県連盟、日本連盟の行事などに奉仕し、その実績を報告する。 (4) 信 仰 ア 信仰奨励章を取得する。 (5) 技能章 ア 炊事章、野営章、救急章を取得する。 (6) 成長と貢献 ア ベンチャープロジェクトを実施し、プロジェクトバッジ1個以上を取得する。		
7-61-1 富士	隼スカウト章を取得したスカウトの進歩課目は、次のとおりとする。 (1) 基 本 ア 隼スカウトとして、最低6か月間「ちかい」と「おきて」の実践に最善をつくす。 イ 現在の自分の考えと将来の進路についてまとめ、その内容について指導者と話し合う。 (2) スカウト精神 ア 『スカウティング・フォア・ボーイズ』のキャンプファイア物語 21、22、及び 26 を読み、内容について指導者と話し合う。 イ 地域社会や学校などでの奉仕活動を企画し、隊長の承認を得て実施して報告する。 (3) 信 仰 ア 宗教章を取得するか、又はその取得に努力をする。 (4) 技能章 アすでに取得した技能章と野営管理章を含め、合計5個以上を取得する。 (5) 成長と貢献 ア 隼スカウトになった後、個人又はグループのチーフとして、ベンチャープロジェクトを計画し、隊長の承認を得て実施し、評価を含めた報告書を提出してプロジェクトバッジの認定を受ける。	削除	・ 本則に進級課程の内容を移動
7-62-1 ベンチャープロジェクトとプロジェクトバッジの分野	ベンチャープロジェクトは、自己の成長や社会に役立つための課題を選定し、隊長の承認を得た上で計画して実施し、報告することにより達成する。 ② プロジェクトバッジは、1つのベンチャープロジェクト達成ごとに取得する。 ③ プロジェクトバッジの分野は、次のとおりとする。 (1) 社会・地球環境 (2) 国際文化 (3) 高度な野外活動 (4) 体力づくり・スポーツ (5) 文化活動 (6) 専門分野・得意分野の探究 (7) 奉仕活動 (8) ジュニアリーダー	削除	・ 改定に伴い、削除
付表	ボーイスカウトの選択課目（ターゲットバッジ・マスターバッジ）	削除	・ 改定に伴い、削除

第9章 制服及び旗－施工細則－

条文番号	条文(改正前)	条文(改正後)	備考
9-4-1 正装の着用基準	ボーイスカウトの正装	ボーイスカウトの正装	・選択課目改定に伴い、挿絵の変更 ・挿絵説明文の修正
	ベンチャースカウトの正装	ベンチャースカウトの正装	・選択課目改定に伴い、挿絵の変更 ・挿絵説明文の修正 ・進級に関する表現の統一

条文番号	条文(改正前)	条文(改正後)	備考
9-9-1 記章、標章の着用基準	(4)ボーイスカウトの進級記章、ベンチャースカウトの進歩記章、年功章	(4)ボーイスカウト及びベンチャースカウトの進級記章、年功章	・ 部門による進級課程の統合
	進級記章 進歩記章 (4) ボーイスカウトの進級記章、ベンチャースカウトの進歩記章、年功章  左ポケット	進級記章 (4) ボーイスカウト及びベンチャースカウトの進級記章、年功章  左ポケット	・ 進級に関する表現の統一 ・ 挿絵説明文の修正
	(9)班別章・組別章・チャレンジ章・ターゲットバッジ・マスターバッジ・技能章	(9)班別章・組別章・チャレンジ章・技能章	・ 改定に伴い、削除
	 ターゲットバッジ マスターバッジ 技能章	 技能章	・ 選択課目改定に伴い、挿絵の変更 ・ 挿絵説明文の修正

条文番号	条文(改正前)	条文(改正後)	備考																														
9-9-4 ボーイスカウトの記章	(3)ボーイ スカウト バッジ <table><tr><td>(3)</td><td>ボーイ スカウト バッジ</td><td></td><td>6×5cm</td><td>黄色</td><td>上着の左ポケット 中央部に正しくつ ける。</td></tr></table>	(3)	ボーイ スカウト バッジ		6×5cm	黄色	上着の左ポケット 中央部に正しくつ ける。	(3)スカウト バッジ <table><tr><th colspan="2">区 分</th><th>様式・図柄</th><th>寸法</th><th>地色</th><th>着用部位その他</th></tr><tr><td>(3)</td><td>バッ ジ スカウト</td><td></td><td>6×5cm</td><td>黄色</td><td>上着の左ポケット 中央部に、正しく つける。</td></tr></table>	区 分		様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他	(3)	バッ ジ スカウト		6×5cm	黄色	上着の左ポケット 中央部に、正しく つける。	・ 記章の名称変更 ・ 様式・図柄の変更												
	(3)	ボーイ スカウト バッジ		6×5cm	黄色	上着の左ポケット 中央部に正しくつ ける。																											
	区 分		様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他																											
	(3)	バッ ジ スカウト		6×5cm	黄色	上着の左ポケット 中央部に、正しく つける。																											
	(4)ターゲ ットバッ ジ (5)マス ターバッ ジ <table><tr><td>(4)</td><td>ター ゲッ ット バッ ジ</td><td> (図は救護)</td><td>直径 3cmの 円形</td><td></td><td rowspan="2">タスキに着用する。 マスターバッジは該 当ターゲットバッジに 接して下につける。 タスキは右肩から 左脇下にかける。</td></tr><tr><td>(5)</td><td>マス ター バッ ジ</td><td></td><td>1×3cm</td><td>黒色</td></tr></table>	(4)	ター ゲッ ット バッ ジ	 (図は救護)	直径 3cmの 円形		タスキに着用する。 マスターバッジは該 当ターゲットバッジに 接して下につける。 タスキは右肩から 左脇下にかける。	(5)	マス ター バッ ジ		1×3cm	黒色	削除	・ 改定に伴い、削除																			
(4)	ター ゲッ ット バッ ジ	 (図は救護)	直径 3cmの 円形		タスキに着用する。 マスターバッジは該 当ターゲットバッジに 接して下につける。 タスキは右肩から 左脇下にかける。																												
(5)	マス ター バッ ジ		1×3cm	黒色																													
(6)技能章	(4)技能章	・ 表内の番号変更																															
(7)上級班 長章 (8)班 長章 (9)次 長章 (10)班 任務章 地色：ボー イスカウ ト制服の 地色と同じ。	(5)上級班 長章 (6)班 長章 (7)次 長章 (8)班 任務章 地色：カー キ色	・ 表内の番号変更 ・ 地色の表記変更																															
9-9-5 ベンチャー スカウトの 記章	(3)進歩 記章 (4)ベン チャー バッジ <table><tr><td>(3)</td><td>進 歩 記 章</td><td colspan="4">別表(9-9-7)に示す。</td></tr><tr><td>(4)</td><td>ベン チャー バッ ジ</td><td></td><td>6×5cm</td><td>クリー ム 色</td><td>上着の左ポケット 中央部に正しくつ ける。</td></tr></table>	(3)	進 歩 記 章	別表(9-9-7)に示す。				(4)	ベン チャー バッ ジ		6×5cm	クリー ム 色	上着の左ポケット 中央部に正しくつ ける。	(2)進級 記章 <table><tr><th colspan="2">区 分</th><th>様式・図柄</th><th>寸法</th><th>地色</th><th>着用部位その他</th></tr><tr><td>(3)</td><td>進 級 記 章</td><td colspan="4">別表(9-9-7)に示す。</td></tr><tr><td>(4)</td><td>バッ ジ スカウト</td><td></td><td>6×5cm</td><td>黄色</td><td>上着の左ポケット 中央部に、正しく つける。</td></tr></table>	区 分		様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他	(3)	進 級 記 章	別表(9-9-7)に示す。				(4)	バッ ジ スカウト		6×5cm	黄色	上着の左ポケット 中央部に、正しく つける。	・ 進級に関する表現 の統一 ・ 記章の名称変更 ・ 様式・図柄の変更
	(3)	進 歩 記 章	別表(9-9-7)に示す。																														
	(4)	ベン チャー バッ ジ		6×5cm	クリー ム 色	上着の左ポケット 中央部に正しくつ ける。																											
区 分		様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他																												
(3)	進 級 記 章	別表(9-9-7)に示す。																															
(4)	バッ ジ スカウト		6×5cm	黄色	上着の左ポケット 中央部に、正しく つける。																												
(6)プロ ジェク トバッ ジ <table><tr><td>(6)</td><td>プロ ジェ ク ト バッ ジ</td><td> (図は体力づくり・スポーツ)</td><td>1.5×4 cm</td><td>—</td><td>上着左胸、年功 章の上部につけ る。</td></tr></table>	(6)	プロ ジェ ク ト バッ ジ	 (図は体力づくり・スポーツ)	1.5×4 cm	—	上着左胸、年功 章の上部につけ る。	削除 (以下、表内の項目について番号を変更する)	・ 改定に伴い、削除																									
(6)	プロ ジェ ク ト バッ ジ	 (図は体力づくり・スポーツ)	1.5×4 cm	—	上着左胸、年功 章の上部につけ る。																												

条文番号	条文(改正前)	条文(改正後)	備考																																									
9-9-7 進歩 進級記章	ボーイスカウトの進級記章 <table><tr><td rowspan="4">ボーイスカウトの進級記章</td><td>スカウト章 初級</td><td></td><td rowspan="4">6×5cm</td><td>緑色</td><td rowspan="4">上着の左ポケット中央部に、正しくつける。</td></tr><tr><td>スカウト章 2級</td><td></td><td>青色</td></tr><tr><td>スカウト章 1級</td><td></td><td>赤色</td></tr><tr><td>菊スカウト章</td><td></td><td>紺色</td></tr></table>	ボーイスカウトの進級記章	スカウト章 初級		6×5cm	緑色	上着の左ポケット中央部に、正しくつける。	スカウト章 2級		青色	スカウト章 1級		赤色	菊スカウト章		紺色	ボーイスカウト及びベンチャースカウトの進級記章 <table><tr><th>区 分</th><th>様式・図柄</th><th>寸法</th><th>地色</th><th>着用部位その他</th></tr><tr><td rowspan="7"> ボーイスカウト及びベンチャースカウトの進級記章 </td><td>スカウト章 初級</td><td></td><td rowspan="6">6×5cm</td><td>緑色</td><td rowspan="6">上着の左ポケット中央部に、正しくつける。</td></tr><tr><td>スカウト章 2級</td><td></td><td>青色</td></tr><tr><td>スカウト章 1級</td><td></td><td>赤色</td></tr><tr><td>菊スカウト章</td><td></td><td>紺色</td></tr><tr><td>隼スカウト章</td><td></td><td>緑色</td></tr><tr><td>富士スカウト章</td><td></td><td>えんじ色</td></tr></table>	区 分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他	ボーイスカウト及びベンチャースカウトの進級記章	スカウト章 初級		6×5cm	緑色	上着の左ポケット中央部に、正しくつける。	スカウト章 2級		青色	スカウト章 1級		赤色	菊スカウト章		紺色	隼スカウト章		緑色	富士スカウト章		えんじ色	部門による進級課程の統合 様式・図柄の変更
	ボーイスカウトの進級記章		スカウト章 初級			6×5cm		緑色	上着の左ポケット中央部に、正しくつける。																																			
			スカウト章 2級					青色																																				
スカウト章 1級				赤色																																								
菊スカウト章			紺色																																									
区 分	様式・図柄	寸法	地色	着用部位その他																																								
ボーイスカウト及びベンチャースカウトの進級記章	スカウト章 初級		6×5cm	緑色	上着の左ポケット中央部に、正しくつける。																																							
	スカウト章 2級			青色																																								
	スカウト章 1級			赤色																																								
	菊スカウト章			紺色																																								
	隼スカウト章			緑色																																								
	富士スカウト章			えんじ色																																								
	ベンチャースカウトの進歩記章 <table><tr><td rowspan="3">ベンチャースカウトの進歩記章</td><td>ベンチャー章</td><td></td><td rowspan="3">6.4×5.2cm</td><td>クリーム色</td><td rowspan="3">上着の左ポケット中央部に、正しくつける。</td></tr><tr><td>隼スカウト章</td><td></td><td>緑色</td></tr><tr><td>富士スカウト章</td><td></td><td>えんじ色</td></tr></table>	ベンチャースカウトの進歩記章	ベンチャー章		6.4×5.2cm	クリーム色	上着の左ポケット中央部に、正しくつける。	隼スカウト章		緑色	富士スカウト章		えんじ色																															
ベンチャースカウトの進歩記章	ベンチャー章			6.4×5.2cm		クリーム色		上着の左ポケット中央部に、正しくつける。																																				
	隼スカウト章					緑色																																						
	富士スカウト章		えんじ色																																									
ベンチャー章	削除	改定に伴い、削除																																										
9-9-8 スカウト顕彰の記章	菊スカウト及び富士スカウトであった者は、当該顕彰をスカウトとして在籍期間、着用することができる。 <table><tr><th>種 類</th><th>様 式</th><th>地色</th><th>着用部位その他</th></tr><tr><td rowspan="2">スカウト顕彰</td><td>菊 縦 1.5 cm × 横 4cm</td><td>紺色</td><td rowspan="2">左胸ポケット上方に着用する。 このスカウト顕彰菊及び富士は、都道府県連盟より授与する。</td></tr><tr><td>富士 縦 1.5 cm × 横 4cm</td><td>えんじ色</td></tr></table>	種 類	様 式	地色	着用部位その他	スカウト顕彰	菊 縦 1.5 cm × 横 4cm	紺色	左胸ポケット上方に着用する。 このスカウト顕彰菊及び富士は、都道府県連盟より授与する。	富士 縦 1.5 cm × 横 4cm	えんじ色	富士スカウトであった者は、当該顕彰をスカウトとして在籍期間、着用することができる。 <table><tr><th>種 類</th><th>様 式</th><th>地色</th><th>着用部位その他</th></tr><tr><td>スカウト顕彰</td><td>富士 (変更無し)</td><td>えんじ色</td><td>左胸ポケット上方に着用する。 このスカウト顕彰富士は、都道府県連盟より授与する。</td></tr></table>	種 類	様 式	地色	着用部位その他	スカウト顕彰	富士 (変更無し)	えんじ色	左胸ポケット上方に着用する。 このスカウト顕彰富士は、都道府県連盟より授与する。	進級課程改定に伴い、改正																							
種 類	様 式	地色	着用部位その他																																									
スカウト顕彰	菊 縦 1.5 cm × 横 4cm	紺色	左胸ポケット上方に着用する。 このスカウト顕彰菊及び富士は、都道府県連盟より授与する。																																									
	富士 縦 1.5 cm × 横 4cm	えんじ色																																										
種 類	様 式	地色	着用部位その他																																									
スカウト顕彰	富士 (変更無し)	えんじ色	左胸ポケット上方に着用する。 このスカウト顕彰富士は、都道府県連盟より授与する。																																									
スカウト顕彰 菊	削除	改定に伴い、削除																																										